

# 広報ふたば



(上羽鳥地区)



(下羽鳥・長塚地区)

## 【表紙写真】

農地保全に向けた取り組み。。。

(下羽鳥・長塚地区、上羽鳥地区)



## 町民の皆さまへ

遅い梅雨明けとともに猛暑となった夏も終わりに近づき、暑さの中にも少しずつ秋の気配が感じられるようになってきました。

季節が秋に変わろうとする中でも新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が収まることなく未だに収束が見えない状況です。そのため、9月に開催を予定し準備を進めてまいりました双葉町敬老会、10月に予定しておりました令和2年度町政懇談会、ふたばスポーツフェスティバル2020を町民の皆さまの感染リスクを鑑み、健康と安全確保のため中止と判断いたしました。各種行事は、県内外で避難生活を送っている町民の皆さまが久しぶりの再会に旧交を温めながら交流する場であり、町政懇談会は町政に対する町民の皆さまのご意見を広くお聴きするため毎年開催しているところですが、残念ながら、今年度は開催できない状況ではありません。来年度開催できることを願うとともに、新型コロナウイルス感染症の早い収束を切に願っております。

そのような状況の中でも8月7日には復興庁、環境省、経済産業省、与党である自由民主党東日本大震災復興加速化本部、公明党東日本大震災復興加速化本部への要望活動を大熊町と合同で行いました。各大臣には中間貯蔵施設を受け入れた大熊町、双葉町の復興

に向けてさらなるご支援をお願いいたしました。(詳しい要望内容については、本ページの下端に掲載してあるとおりです。)

9月20日には中野地区に県が整備を進めていた「東日本大震災・原子力災害伝承館」が開館いたします。県が収集した資料の展示や「語り部」による講話、大型スクリーンでの映像放映などを通じ、未曾有の複合災害の記録と教訓を国や世代を超えて継承、発信することがコンセプトであり、町民の皆さまにもぜひご覧いただきたいと思っております。

さらに10月には伝承館に隣接して「双葉町産業交流センター」(FIBICC)がオープンいたします。中野地区復興産業拠点の中核施設として、貸事務所10社の企業が入居するほか、貸会議室やフードコート・レストラン等の商業機能を備えており、一時立入りされる町民の皆さまや周辺施設への来訪者、そして中野地区での就業者にご利用いただき、賑わいを生み出す施設になるものと期待しております。復興のスタートを感じていただける便利な施設となるよう、一層努力してまいりますので、ぜひご活用ください。

夏から秋へと季節が移り変わります。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期なので、新型コロナウイルス感染症の予防対策と併せて健康管理にはくれぐれもご留意されますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

## 大熊町と合同で国へ要望活動を行いました

### 主な要望項目

- ・ 中間貯蔵施設を受け入れた2町における、世界の関心を集める新たなまちづくり、住民帰還促進と新規居住者確保のための施策実施に関する重点的・戦略的なサポート
- ・ 復興・創生期間(第二期)における十分な財源の確保
- ・ 帰還困難区域を含めた町内全域で帰還が可能となる生活環境の確保に係る、国としての見通しや取組の提示
- ・ 中間貯蔵施設における除去土壌等の県外最終処分の確実な実施
- ・ 長期避難継続の現状を踏まえた適切な生活再建支援策の実施
- ・ ALPS処理水の取扱いについて、国としての責任を持った方針決定
- ・ 住宅用地に関する固定資産税の特例措置の延長



◀ 要望内容(全文)はこちらからご覧いただけます。  
(スマートフォン・タブレット用QRコード)



8月7日、伊澤史朗町長は岩本久人町議会副議長とともに復興庁の田中和徳復興大臣をはじめとする関係省庁等に対し、大熊町と合同で要望活動を行いました。

主な要望項目は左記のとおりです。

### 要望実施先

復興庁、経済産業省、環境省、  
自民党東日本大震災復興加速化本部、  
公明党東日本大震災復興加速化本部

# 令和2年度 双葉町住民意向調査に ご協力をお願いします

“町民一人一人の復興”と“町の復興”を進めるための大切な調査です

復興庁、福島県と共同で実施しております「住民意向調査」につきまして、9月2日(水)を期限として回答のご協力をお願いしておりますが、未だご回答がお済みでない方は回答可能な範囲で構いませんので、調査へのご協力をお願いいたします。



お寄せいただきましたご意見・ご回答の結果は、避難先での生活、国や県、町における令和4年春頃を目標としている帰還に向けた施策立案などに生かしてまいりますと考えておりますので、多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

## 対象者 全世帯の代表者

- ▶ 分散避難されている場合は、それぞれの避難先へ調査票を送付していますので、送付された代表者ごとに回答をお願いします。

## 調査方法 専用の封筒で 調査票を送付しています

- ▶ 記入後、同封の返信用封筒へ調査票を封入し、郵便ポストへ投かんしてください。(切手は不要です)

【問い合わせ先】 復興推進課 復興推進係 ☎ 0246-84-5203

## 環境大臣が双葉町内を視察 ～ 双葉の将来像を議論 ～

7月19日、小泉進次郎環境大臣が双葉町内を視察されました。  
JR双葉駅で、いわきまごころ双葉会が設置した七夕飾りを見学され、双葉駅周辺の復興状況を視察、中野地区復興産業拠点では10月にオープン予定の双葉町産業交流センターを視察されました。



▲ 双葉町産業交流センターを視察

視察後、伊澤史朗町長とともに大熊町役場で開催された環境省主催の「大熊・双葉環境まちづくりミーティング」の第一回目に出席し、意見交換を行いました。  
この会合は大熊・双葉両町の復興に向け、環境や持続可能性をテーマにした地域の将来像を、若者や企業などに幅広く話し合ってもらう目的で開催されたものです。



▲「大熊・双葉環境まちづくりミーティング」

今回の視察や会合を終え、伊澤町長は「帰還を希望する方や移住者が新たな生活をスタートさせやすい環境整備を進めていきたい」と話しました。

# 行事・イベント中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、町民皆さまの健康と安全確保を最優先に考え、下記の行事・イベントについては開催を中止させていただくことにしました。ご理解をお願いいたします。

行事・イベント	開催予定日	問い合わせ先	備考
令和2年度 双葉町敬老会	9月24日	健康福祉課 ☎0246-84-5205	多数の申し込みをいただきましたが、中止とさせていただきます。
令和2年度 双葉町町政懇談会	10月8日～ 10月31日	秘書広報課 ☎0246-84-5202	県内外11カ所で開催予定でしたが、中止とさせていただきます。各課からの説明事項等については、今後広報ふたば等でお知らせします。
令和2年度 第33回双葉町総合美術展 第7回双葉町民作品展覧会	10月8日、 10月9日	教育総務課 ☎0246-84-5210	共催者である双葉町芸術文化団体連絡協議会と協議の上、中止を決定いたしました。
ふたばスポーツ フェスティバル2020	10月17日	教育総務課 ☎0246-84-5210	双葉町スポーツ推進委員会や絆スポレク実行委員会等で協議し、検討してまいりましたが中止を決定いたしました。
勿来地区総合文化展	10月24日、 10月25日	教育総務課 ☎0246-84-5210	双葉町民も作品を展示予定でしたが、主催者である勿来地区市民文化祭実行委員会の決定により中止となりました。
勿来地区総合芸能祭	11月8日	教育総務課 ☎0246-84-5210	双葉町の芸能団体も参加予定でしたが、主催者である勿来地区市民文化祭実行委員会の決定により中止となりました。



## 「生活サポート補助金」申請受付会を開催します

「生活サポート補助金（中間貯蔵施設整備等影響緩和補助金）」の申請受付会を次の日程で開催します。「申請書の書き方がよくわからない」などお困りの方は、お気軽にご来場ください。

なお、会場の都合上、参加いただける人数に限りがあるため、電話による事前予約が必要となりますので、下記コールセンターへお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、安全確保の観点から、やむを得ず中止とさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

### ■ 申し込み先

双葉町「生活サポート補助金」コールセンター  
フリーダイヤル **0120-280-707**

### ■ 内容 申請受付（個別対応）

申請書の書き方・個別事情に合わせた申請の仕方などを説明しながら申請のサポートをします。

### ■ 日程（時間はいずれも9:30～16:15 お一人さま45分程度）

月 日	地 域	会 場
10月 1日(木)	福島市	コラッセふくしま（3階小会議室302） 福島県福島市三河南町1番20号 ☎ 024-525-4089
10月16日(金)	つくば市	つくば研究支援センター（1階研修室1） 茨城県つくば市千現2丁目1番6 ☎ 029-858-6000
10月22日(木) 10月23日(金)	加須市	騎西文化・学習センター「キャッスルきさい」（2階研修室） 埼玉県加須市根古屋633番地10 ☎ 0480-73-3101
11月 6日(金)	白河市	白河市産業プラザ人材育成センター（1階研修室） 福島県白河市中田140番地 ☎ 0248-22-3512
11月13日(金)	南相馬市	南相馬市民情報交流センター（1階中会議室） 福島県南相馬市原町区旭町二丁目7番地の1 ☎ 0244-23-7796
11月20日(金) 11月21日(土)	郡山市	双葉町役場 郡山支所（1階会議室） 福島県郡山市朝日1丁目20番地2号 ☎ 024-973-8090

## 生活サポート補助金（平成30年度分）の申請はお済みですか？

平成30年度分の申請受付期間は令和3年3月31日までとなっておりますので、申請忘れのないようご注意ください。令和3年4月1日以降は申請を受け付けることができなくなりますので、お早めに申請していただきますようお願いします。

生活サポート補助金が未申請となっている方へ『生活サポート補助金コールセンター ☎ 0120-280-707』から電話で申請のご案内をさせていただく場合や通知を送らせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】 生活支援課 ☎ 0246-84-5419

# 東日本大震災による建物の被害調査と り災証明書の発行について

東日本大震災により被害のあった居住用家屋（以下「住家」という）について、住家の損壊程度について調査したうえで、り災証明書を発行いたします。

り災証明書を発行するためには、住家を取り壊す前に被害の認定調査が必要です。取り壊した後では調査ができませんので、り災証明書の発行をご希望の方は、お早めに調査の申し込みをお願いします。

## ① り災証明書が必要な方

- ・被災者生活再建支援制度を利用する方。  
（※被災者生活再建支援制度については、次のページをお読みください。）
- ・保険会社へ保険請求等を提出される方。
- ・環境省による避難指示解除済み区域及び特定復興再生拠点区域内の住家の解体を希望する方。

## ② 調査申し込みの対象となる方

- ・住家の所有者、もしくは借家人の方。  
（所有者の方などがお亡くなりになっている場合には相続人の方）

## ③ 調査内容

- ・調査は、「内部及び外観調査」と「外観調査」があります。
- ・内部及び外観調査は、建物の内部と外観の損傷状態（屋根、壁の傷み、傾きなど）を調査します。所有者の方などの立会いが必要です。（立会いできない場合はご相談ください。）
- ・外観調査は、建物の損壊状況を外観からのみ調査します。（立会いは不要です。）

## ④ 調査の申し込みについて

- ・申込書に必要事項を記入し、以下のものを添付して、いわき事務所または各支所窓口へ提出するか郵送してください。
  - ① 申込者が確認できる身分証の写し（運転免許証など）
  - ② 借家人が申し込む場合は、貸借契約書の写し及び所有者の同意書

- ・申込書は、いわき事務所と各支所窓口へ備え付けているほか、町公式ホームページからもダウンロードできます。（連絡いただければ郵送いたします。）

## ⑤ 調査日程について

- ・内部及び外観調査は、申込書受付後に日程を調整し、所有者の方などの立会いのもと調査いたします。
- ・アパートや貸家の所有者の方が立会いをされる場合は、必ず入居者の方から立入許可をもらってください。
- ・アパートや貸家の入居者の方が立会いをされる場合は、必ず所有者の方や不動産管理会社から立入許可をもらってください。
- ・令和2年度は12月までの週2回（火・金曜日）、1日5～6世帯で調査を行います。
- ・日程調整後、調査日を連絡いたします。

## ⑥ その他

- ・町が委託した建築士が調査いたします。
- ・調査は、内閣府の災害被害認定基準に基づき、全壊、大規模半壊、半壊、半壊に至らないを認定し、り災証明書を発行いたします。
- ・認定結果は、調査後、概ね2カ月以内を目安に通知いたします。

### 【申し込み・問い合わせ先】

戸籍税務課 ☎ 0246-84-5204

# 被災者生活再建支援金の申請を受付しております

## 1 制度内容

東日本大震災で生じた自然災害により、居住する住宅が全壊するなど生活基盤に著しい被害のあった方へ生活再建のための支援金が支給されます。支援金の支給対象世帯は次のとおりです。

1. 住宅が自然災害により「全壊」または「大規模半壊」した世帯。
2. 住宅が自然災害により「半壊し、やむを得ず解体を行った（半壊解体）」世帯。

## 2 支援金の支給額

支給額は、次の基礎支援金と加算支援金の合算額となります。

(複数世帯：被災時の世帯人数が2人以上 単数世帯：被災時の世帯人数が1人)

### 基礎支援金（住宅の被害程度に応じて支給する支援金）

住宅の被害程度		全壊	半壊解体	大規模半壊
支給金額	複数世帯	100万円	100万円	50万円
	単数世帯	75万円	75万円	37.5万円

※大規模半壊で支援金が支給された世帯も、やむを得ず解体した場合は、半壊解体と同じ扱いになり、差額分を申請することができます。

※半壊解体は、住宅の解体完了後に申請ができます。

※半壊解体および大規模半壊でやむを得ず解体による差額申請の場合でも、公共事業予定地については対象外となります。

### 加算支援金（住宅の再建方法に応じて支給する支援金）

住宅の再建方法		建設・購入	補修	賃借
支給金額	複数世帯	200万円	100万円	50万円
	単数世帯	150万円	75万円	37.5万円

※賃借は、公営住宅、仮設住宅、借上げ住宅を除きます。

※住宅を賃借して支援金を受給したのち、住宅を建設・購入（または補修）する場合は、受給済額との差額分を申請することができます。

## 3 支援金の申請に必要な書類

基礎支援金	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 被災者生活再建支援金支給申請書</li> <li>② 住民票原本（世帯全員分、続柄・本籍地が記載されているもの）</li> <li>③ 振込先預金通帳の写し（金融機関名、支店名、口座番号、名義人（フリガナ）記載部分）</li> <li>④ 災証明書原本 ※戸籍課の家屋被害認定調査を受ける必要があります。</li> <li>⑤ 解体証明書 ※「半壊解体」または「大規模半壊でやむを得ず解体」により申請する場合には必要です。</li> </ol> <p>※環境省の解体リストで家屋解体の確認後、申請対象となる方には、生活支援課より「解体証明交付申請書」をお送りします。</p>
加算支援金	<ol style="list-style-type: none"> <li>⑥ 住宅建設・購入（または補修）に関する契約書の写し（住宅の所在地、工期（引渡日）、金額、契約日、注文者と受注者（販売者）の署名押印が記載されている箇所）</li> </ol> <p>※⑥は加算支援金を申請する場合に添付してください。</p>

## 4 申請期限

1. 基礎支援金：令和3年4月10日まで

2. 加算支援金：令和3年4月10日まで

## 第6回 双葉町放射線量等検証委員会を開催しました



▲ 農地除染現場を視察

7月22日、第6回双葉町放射線量等検証委員会を開催し、委員が双葉町内を視察しました。委員が1人増員となり、現在は6人です。

特定復興再生拠点区域内の下長塚地区では農地除染現場を視察し、今年3月に避難指示が解除された中野地区では双葉町産業交流センター周辺を中心に視察しました。



▲ 双葉町産業交流センター周辺を視察



▲ 双葉町コミュニティーセンターにて委員会を実施

## 双葉町農地保全管理組合の取り組みについて

### 両竹地区農地保全管理組合



無人ヘリコプターを使った農薬の散布

除染後の農地を保全し、営農再開につなげる農地保全管理組合の今年度の取り組みが進められています。

両竹、上羽鳥、下羽鳥・長塚地区では草刈り機を使った除草や、障害物を巻き込まないための目印付け、トラクターでの除草・耕起などの作業が行われています。

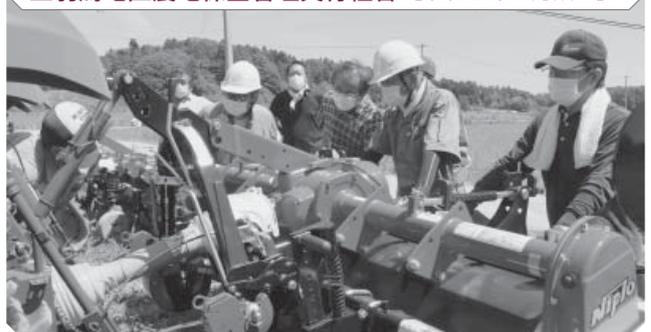
今後、両竹、上羽鳥、下羽鳥・長塚地区では、野菜の試験栽培を実施するなど、営農再開に向けた取り組みが進められます。

### 下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合【令和2年4月設立】



草刈り機やトラクターでの除草作業

### 上羽鳥地区農地保全管理実行組合【令和2年4月設立】



トラクターの運転操作講習・耕起

## 復興シンボル軸が一部開通しました

～ 国道6号 — 中野地区復興産業拠点間 ～

7月17日正午、国道6号と県道広野小高線を結ぶ県道長塚請戸浪江線が開通しました。国道6号から常磐双葉ICを結ぶ県道井手長塚線と併せて、常磐双葉ICから中野地区復興産業拠点までを一本でつなぐ基幹道路となります。常磐双葉ICからJR双葉駅周辺を通り、本年10月にオープン予定の双葉町産業交流センターや、県が整備する9月20日に開館予定の東日本大震災・原子力災害伝承館、復興祈念公園等へのアクセスが容易となり、町の賑わいの創出が期待されます。



## 福島県からのお知らせ 福島県復興祈念公園について

福島県と国土交通省東北地方整備局が進めている「福島県復興祈念公園」について、具体的な施設の配置計画を公表しました。

場所は、双葉・浪江両町にまたがるエリアで沿岸部に位置します。

また、本年の秋には東日本大震災・原子力災害伝承館に隣接する公園の一部区域が利用可能となります。



詳しくは福島県まちづくり推進課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41055b/memorial-park-sisetsuhaichikeikaku.htm>

【問い合わせ先】 福島県まちづくり推進課 ☎ 024-521-7510



## ～教育長メッセージ～

### 夢と希望のある「学び」へ

今年の夏も日本列島は記録的な猛暑が続く中、新型コロナウイルス感染症による感染者の増加が全国的な広がりを見せ、どのように対応しなければならないのか不安な毎日をお過ごしのことと思います。加えて、毎日のように熱中症による被害のニュースも報道され、日々の生活で落ち着いた安心感が持てずにいるのが現状だと思っています。また、全国各所では豪雨による甚大な被害により、未だ安定した生活を送られていない方々が大勢おります。その地域の学校現場も多くの困難と向き合い克服しながら、教育活動を進められていることに対し、心より敬意を表しお見舞いを申し上げます。

さて、町立学校では、8月25日(火)より2学期に入り、学校生活のリズムを取り戻しつつ、学習はもちろん今後計画されている学校行事を、このコロナ禍において、どのような対策を取りながら実施するか、検討を重ね再計画を立てて準備を進めているところです。各教科の授業の充実は言うまでもなく、貴重な体験活動を通して「心の成長」が育成されるよう支援してまいります。

また、スポーツフェスティバル2020や町総合美術展など芸術文化団体の行事も中止ということで大変残念に思います。それぞれ実行委員長や会長はじめ、関係者の皆さま方にはご心配、ご苦勞をお掛けいたしました。来年度はぜひ開催できるよう準備等の調整をよろしくお願いいたします。婦人学級においても、年間計画が実施できない状況も多々あると思いますが、会員同士の連絡は絶やさず次回の開催に向けて絆を深めていただきたいと思います。

### 【田中復興大臣への要望活動】

去る7月15日(水)、福島市にある復興庁福島復興局において、福島県と双葉地区教育長会合同による復興庁への要望活動を行いました。本来は、8人の双葉地区の教育長及び鈴木淳一福島県教育委員会教育長が復興庁にお伺いし、直接、田中復興大臣へ要望を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりリモート会議の方法で行うこととなり、復興庁の田中和徳大臣、菅家一郎副大臣、横山信一副大臣の3人に対し要望を行いました。限られた時間ではありましたが、田中復興大臣からは復興・創生期間(第一期)終了後も双葉地区教育行政・学校教育に向けた支援を堅持しながら復興創生を進めていくという力強いお言葉をいただきました。



◇ 要望書手交の様子 ◇



◇ 要望書の説明と意見交換 ◇

双葉町教育委員会教育長 館下 明夫

# 第14回 市町村対抗福島県軟式野球大会

皆さんの応援よろしく  
お願いします！

開会式：新型コロナウイルス感染  
防止の為中止

試合日：9月19日(土) 8:30～

第1試合  
双葉町 対 川俣町

会場：ほばら大泉球場(伊達市)

## － 選手名簿(敬称略) －

- |              |            |            |
|--------------|------------|------------|
| 1. 加藤 秀樹(監督) | 11. 高萩 文孝  | 21. 石澤 拓也  |
| 2. 伊澤 慶昭(主将) | 12. 石上 崇   | 22. 中川 湧斗  |
| 3. 里見 淳      | 13. 木幡 和清  | 23. 門馬 雄介  |
| 4. 平賀 健太     | 14. 加藤 裕樹  | 24. 鈴木 景一郎 |
| 5. 落合 晃輝     | 15. 中川 雅斗  | 25. 山田 琢磨  |
| 6. 小林 義弘     | 16. 板井 克也  | 26. 橋本 斗輝也 |
| 7. 山本 正太     | 17. 青田 隆志  | 27. 井戸川 直樹 |
| 8. 谷津田 淳之    | 18. 伊藤 雅明  | 28. 玉根 俊介  |
| 9. 加村 晴也     | 19. 井戸川 悠太 |            |
| 10. 志賀村 哲平   | 20. 渡部 卓朗  |            |

## ふくしま駅伝選手募集のお知らせ

双葉町では下記日程で開催されるふくしま駅伝大会出場に向けて、選手を募集しています。「双葉町として一丸となりたすきをつなぎたい！たすきをつないで双葉町民の皆さんに元気を届けたい！」そんな皆さんの力を結集させましょう。

特に中学生・高校生の参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度の16区間、94.8kmから、今年度は郡山ヒロセ開成山陸上競技場から福島県庁までの9区間、49.6km+ $\alpha$ と区間を短縮して繰り広げられます。

### ふくしま駅伝開催日

令和2年 11月15日(日)

スタート：郡山ヒロセ開成山陸上競技場

ゴール：福島県庁前



### 第32回 ふくしま駅伝コース

9区間 49.6+ $\alpha$ km

区	距離(km)	性別	区分	区間
1	4.1+ $\alpha$	女子		郡山ヒロセ開成山陸上競技場 ～ 郡山北工業高校内
2	3.0	男子	中学	郡山北工業高校内 ～ こどものもり公園入口前
3	9.3	男子		こどものもり公園入口前 ～ 本宮市・白岩屋商店前
4	3.9	男子	中学	本宮市・白岩屋商店前 ～ 大玉村・イイジマ前
5	7.0	男子		大玉村・イイジマ前 ～ 二本松市役所内
6	4.8	男子		二本松市役所内 ～ 二本松市安達支所前
7	5.7	男子		二本松市安達支所前 ～ 松陵中学校前
8	3.4	女子	中学	松陵中学校前 ～ 福島大学入口
9	8.4	男子		福島大学入口 ～ 福島県庁前

【申し込み・問い合わせ先】 教育委員会 教育総務課 ☎0246-84-5210(直通)  
メール：kyouiku@town.futaba.fukushima.jp

## 令和3年 双葉町成人式のお知らせ



### 8月8日にいわき事務所において成人式実行委員会を開催しました

- 実行委員長 …… 石井 美有
- 副実行委員長 … 佐藤 葉月
- 実行委員 …… 石川 直人      新田 美波  
                         石橋 健太      半谷 愛  
                         落合 晃輝

成人式終了後、同級会を開催します。恩師の先生方も呼び出す予定です。詳細については案内状とともにご連絡します。

**【問い合わせ先】** 教育委員会 教育総務課  
☎ 0246-84-5210

**1. 日時** 令和3年1月3日（日）  
受付 …… 11時30分～  
記念撮影 … 12時45分～  
式典 …… 13時15分～

**2. 場所** いわきワシントンホテル 椿山荘  
〒970-8026  
福島県いわき市平字一丁目1番地  
☎0246-35-3000（代表）

**3. 対象者** 平成12年4月2日  
～平成13年4月1日生まれの方  
（平成23年3月11日以降転出者も含む）

### 4. その他

- 対象の方には、9月中に案内状を送付いたします。
- 希望される方は、いわきワシントンホテルの美容室で和服の着付けも可能です。（詳細は案内状とともにご連絡いたします）
- 宿泊を希望する新成人には、宿泊費（限度額あり）を補助いたします。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては内容が変更になる可能性があります。また、リモート成人式も検討していきます。

## 令和2年 国勢調査のお知らせ

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象です。住民票の届出に関係なく、現在住んでいる場所（避難している場所）で調査します。

調査結果は、さまざまな法令で使用されるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境整備、災害対策など、私たちの暮らしのために役立てられます。

### 調査日程

- 9月中旬から調査員が皆さまのお宅を訪問し調査書類をお配りします
- 9月14日（月）から10月7日（水）までインターネットでの回答期間
- 10月1日（木）から10月7日（水）まで紙の調査票での回答期間

### どんな項目について調査するの？

- 世帯に関する項目
  - ・住居の種類      ・住宅の建て方      等
- 世帯員一人ひとりに関する項目
  - ・世帯員の数及び世帯の種類
  - ・氏名及び男女の別      ・国籍
  - ・出生の年月      ・配偶者の有無      等

### 国勢調査をよそおった詐欺（さぎ）や不審な調査にご注意ください！

- ・国勢調査では、金銭を要求することはありません。  
また、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることはありません。
- ・国勢調査をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メール・ウェブサイトなどにご注意ください。  
不審に思った際には、速やかにお住まい（避難先）の市区町村にお知らせください。
- ・調査員は、その身分を証明する「調査員証」を携帯しています。

※本調査に関するお問い合わせは  
避難先の自治体へお願いいたします

## 9月は健康増進普及月間です

生活習慣病の特性を理解し運動・食事・禁煙などを通して、私たち一人ひとりが生活習慣の見直しの必要性について考え、理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するため、毎年9月1日～30日までを「健康増進普及月間」としています。

双葉町では、9月から総合健診が始まります。また、普段の健康増進に役立ててもらえるように令和2年度も「ふたば健興プロジェクト」をご用意しました。詳細は、広報ふたば6月号同封の記入台紙、または町公式ホームページをご覧ください。ぜひ、活用ください。



【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0246-84-5205

### なぜ、フレイル対策が必要か

## 元気で長生きするために「フレイル予防」が大切です

「フレイル」とは、加齢に伴って心と体の働きが弱くなってきた状態をいい、要介護状態になる前段階と位置付けられています。またフレイルは、健康な状態に戻ることができる状態でもあります。早めに気づき、適切な取り組みを行うことで「健康長寿」を目指しましょう。



### ● フレイルの要素

フレイルの原因には、身体の虚弱（低栄養、筋力低下）、こころの虚弱（うつ、認知症の有無）、社会性の虚弱（孤独、閉じこもり）があります。それぞれの要素が影響しあってフレイルが進行します。

### ● フレイルの予防には、運動、食事、社会参加が大切です

フレイルの最初の入り口は、人とのつながりが低下するなどの社会参加が減少することです。家族やお友達との時間をつくったり、地域の活動に参加するなど自分に合った方法で取り組みましょう。

参考：令和元年度食事摂取基準を活用した高齢者のフレイル予防事業 厚労省 HP、フレイル予防 東京医師会HP

【問い合わせ先】 健康福祉課 ☎0246-84-5205

## 双葉町郡山支所 ～健康相談会開催のお知らせ～

令和2年9月より、郡山支所で毎月1回、皆さんの健康状態の保持・増進を目的とした健康相談会を開催予定です。参加希望の方は下記まで、事前申し込みください。

### 令和2年度 健康相談会（郡山支所）

	日付	利用時間		日付	利用時間
①	令和2年 9月17日(木)	10:00～11:30	⑤	令和3年 1月21日(木)	10:00～11:30
②	令和2年 10月15日(木)	10:00～11:30	⑥	令和3年 2月25日(木)	10:00～11:30
③	令和2年 11月19日(木)	10:00～11:30	⑦	令和3年 3月11日(木)	10:00～11:30
④	令和2年 12月17日(木)	10:00～11:30	詳細については、下記までお問い合わせください。		

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程等が変更になる可能性があります。

【申し込み・問い合わせ先】 健康福祉課 ☎0246-84-5205

## ●●●● 災害への備えはできていますか？ ●●●●

昨年の令和元年東日本台風（台風第19号）や今年の7月豪雨など、全国的な災害が毎年のように発生しています。

これから台風シーズンを迎え、私たち一人ひとりが日頃からできる備えや災害時の行動をシミュレーションしておくことは重要です。

災害はいつ、どこで起きるか誰にもわかりません。日頃から災害の発生に備えた心構えと準備が必要な持ち物などのヒントをお届けします。

### ● 災害への備えは「自助・共助・公助」からできている

自然災害からの被害を最小にするためには、「自助・共助・公助」という3つの要素が最大限に機能することが重要になってきます。

「自助」とは、防災の基本といわれているもので、私たち一人ひとりが自分自身で自分や家族、財産を守ることです。例えば、家具の固定や、食料や飲料水等の備蓄品を準備する、避難所の位置を確認するなどがこれにあたります。避難所まで歩いて行くための体力を日頃からつけておくことも大切です。体力維持には食べることも、よく寝ることも重要になってきます。

「共助」とは、災害時に、まず自分自身や家族の安全を確保した後に、近所や地域の方々と助け合うということです。自主防災組織への加入や地域の防災訓練に参加するなど、日頃から地域での助け合いに備えることで、災害時に円滑な助け合いができます。

「公助」とは、役場や消防・警察などによる公的な支援のことです。

東日本大震災のような大規模災害では、効果的な支援の展開には、発災後1週間程度かかると考えておく必要がありますので、「自助」「共助」の備えを万全にしておくことが大切です。

### ● いざという時のために、確認しておきましょう

#### ① 備えが十分か確認しよう

- ・非常用持出品（避難時に持ち出す備え）は準備できていますか？
- ・備蓄品は（支援が届くまでの生活に必要な備え）家族の人数分、用意できていますか？

#### ② 避難できるか確認しよう

- ・どこに避難すればよいか知っていますか？
- ・避難先市区町村のハザードマップを確認しましょう
- ・避難所まで自力で移動できるか確認しましたか？
- ・家族との安否情報の連絡方法の確認と集合場所を決めておきましょう
- ・発災時には、避難先市区町村からの災害情報を確認しましょう
- ・障がい者や要介護者などの方が家族にいる場合、どうすればよいか知っていますか？

\*発災時に避難先市区町村の「共助」による支援を受けるためには、避難先市区町村での「避難行動要支援者名簿」への登録について相談が必要です。

### これまでの教訓や経験を活かして、できることから備えていきましょう

【災害対策についての問い合わせ先】 双葉町いわき事務所 住民生活課 ☎ 0246-84-5206

【障がい者や要介護者の方の発災時の支援についての相談先】 健康福祉課 ☎ 0246-84-5205

## 消防署からのお知らせ

### 防災バックは準備していますか？

毎年のように自然災害に見舞われている日本において、  
**災害への備えは必要不可欠**です。  
 次のリストを参考に、家族構成に合わせて準備しましょう。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 水（1人1日3リットルが目安）  | <input type="checkbox"/> 貴重品（預金通帳、印鑑、保険証、現金など） |
| <input type="checkbox"/> 食料品              | <input type="checkbox"/> ライター・マッチ              |
| <input type="checkbox"/> 雨具・防寒具           | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ                 |
| <input type="checkbox"/> 毛布               | <input type="checkbox"/> 乾電池                   |
| <input type="checkbox"/> マスク              | <input type="checkbox"/> 懐中電灯                  |
| <input type="checkbox"/> 軍手               | <input type="checkbox"/> 地図                    |
| <input type="checkbox"/> ビニール袋            | <input type="checkbox"/> 衣服                    |
| <input type="checkbox"/> 救急セット（常備薬、絆創膏など） | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ                 |
| <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー        | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉             |
| <input type="checkbox"/> トイレットペーパー        | <input type="checkbox"/> 生理用品                  |
| <input type="checkbox"/> 除菌ウェットティッシュ      | <input type="checkbox"/> 粉ミルク・離乳食              |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ          | <input type="checkbox"/> おむつ・お尻ふき              |



### お彼岸により火を使用する機会が増えてきます！

仏壇やお墓などで使う、ろうそく・線香が不注意により火災になることがあります。  
 次のポイントに注意し火災を防ぎましょう！

ポイントを押さえよう！



- ① ろうそくの火を点けたままその場を離れない。
- ② ろうそくや線香などから供花や供物を十分に離す。
- ③ 火をつけた時は、衣類などに燃え移らないように注意する。
- ④ 電気式の盆提灯などは定期的に配線等の点検をする。
- ⑤ 万一に備え、消火器や水の入ったバケツなどを準備しておくこと。

### 2020年度 全国統一防火標語

**【その火事を 防ぐあなたに 金メダル】**

**火事と救急は  
119番**

< 消防署連絡先 >

- ・浪江消防署 ☎0240-34-4111
- ・富岡消防署 ☎0240-22-2119



## 毎年9月10日からの1週間は自殺予防週間です

国は自殺対策の指針となる「自殺総合対策大綱」の中で、毎年9月10日～16日までの1週間を自殺予防週間としています。

今年は新型コロナウイルス感染症などのこともあり、不安に思うこと、ストレスを感じている方もいると思います。新型コロナウイルス感染症の拡大は健康問題にとどまらず、経済・生活問題、健康面や経済的な面での不安が続くことで生活困窮の問題の増加などが予測されます。これらのことは、自殺リスクになると予想されます。

不安や心配事は、自分だけで抱え込まず、身近な友人や家族、専門家へ相談しましょう。周囲の人達、特に子ども等の小さな変化にも目を向けてみましょう。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎ 0246-84-5205

### ふくしま心のケアセンター



## 被災者相談ダイヤル「ふくここライン」 フリーダイヤル開設しました!



東日本大震災で被災された方を対象とした心のケアに関する電話相談に  
応じている「ふくここライン」は令和2年2月1日よりフリーダイヤル化  
されました。専門の相談員がお話を伺いますので、お気軽にご相談  
ください。

☎ 0120-783-295

平日：午前9時～正午、  
午後1時～午後5時

## 自然災害被災者債務整理ガイドラインについて ～ 東北財務局福島財務事務所からのご案内～

台風19号により被害を受けられた方が「自然災害被災者債務整理ガイドライン」を利用することにより、住宅ローンなどの免除・減額を申し出ることができます。

※債務の免除等には、一定の要件を満たすことや借入先の同意が必要となります。

### ガイドラインを利用するメリット

- 1 財産の一部を手元に残せます。  
※被災状況、生活状況などの個別事情により異なります。
- 2 弁護士等の登録支援専門家により手続支援が無料で受けられます。
- 3 債務整理したことは個人情報として登録されません。

詳しくは、ローン借入先の金融機関等にお問い合わせください。

## \*\*\* 地域包括支援センターをご存じですか? \*\*\*

地域包括支援センターは、市町村が設置主体となり、社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置して、地域の皆さまの健康維持や生活の安定のための相談などに応じる機関です。

地域の病院や介護サービス事業所等の関係機関や町民の皆さまの避難先地域包括支援センターと連携し、生活支援を行っています。



### 地域包括支援センターの主な業務は総合相談です

地域の高齢者やご家族が安心して暮らすための相談を受けます。介護に関する相談や悩み以外にも、健康や生活に関することなど、どのような相談にも対応します。

「どこに相談すればよいのかわからない」といった悩みも、まずは地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

**【問い合わせ先】** 双葉町地域包括支援センター ☎0246-84-6729  
(月曜日～金曜日 8:30～17:15)  
(いわき市勿来町酒井青柳14-5 双葉町サポートセンターひだまり内)  
双葉町いわき事務所 健康福祉課 ☎0246-84-5205

## 双葉町社会福祉協議会

### ～ 9月 健康運動教室・サロン開催のお知らせ ～

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。参加をご希望の方は、事前申し込みが必要となりますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

#### ● 健康運動教室

会場	開催日	時間	問い合わせ・申込先
南東北総合卸センター 2階第6会議室 (郡山市喜久田町卸1丁目1-1)	①第1、3水曜日 ②第1、3木曜日 ③第2、4木曜日 のいずれか	13:30～14:30	郡山事務所 ☎024-973-5291
福島市老人福祉センター2階研修室 (福島市仁井田八ツ割川原3)	9月15日(火)		

#### ● 社協サロン

会場	開催日	時間	問い合わせ・申込先
白河市中心老人福祉センター会議室 (白河市北中川原313)	9月8日(火)	10:00～11:30	郡山事務所 ☎024-973-5291

広報ふたば令和2年8月号17ページ(ふるさと絆通信)の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

**正** … 民生・児童委員

**誤** … 児童民生委員

## 10月1日から7日は「公証週間」です

公証制度は、公証人が、大切な遺言・契約の公正証書の作成、確定日付の付与、私文書の認証など、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。公正証書に書かれている内容は、裁判その他の面で、高い証拠力が与えられます。また、公正証書には「執行力」があり、金銭に関わる契約で相手が約束に反して金銭の支払いをしなかった場合、裁判抜きで相手の財産に対し強制執行ができます。

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】 いわき公証役場 ☎0246-23-4066

## 令和2年 秋の全国交通安全運動

**運動期間** ・令和2年9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間  
 ・交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(水)

### 運動のスローガン

夕暮れの 一番星は 反射材

### 年間スローガン

みんながね ルール守れば ほら笑顔

### 運動の重点

- ① 子どもを始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ② 高齢運転者等の安全運転の励行
- ③ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止

主唱：福島県、福島県交通対策協議会

## 双葉中学校「昭和50年度卒業生」の皆さんへ 同級会及び還暦祝いの中止について

令和2年度において、還暦祝いを兼ね同級会を開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び皆さまの安全確保を図るため、今年度は中止いたします。

次回開催については、状況を鑑みたくえで判断したいと思います。

また、今回は、還暦祝いを兼ねた同級会とはいきませんが、還暦を過ぎても同級生との語らいは大きな楽しみです。ぜひとも、次回同級会には笑顔で再会できますよう、皆さまにはご自愛くださるようお願いいたします。

【幹事】 渡辺 浩美 ☎090-9636-1236 鈴木 健一 ☎090-2986-6127  
 山本 真理子、小野田 睦子

## 環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ ～中間貯蔵施設について～

### ◇ 中間貯蔵工事情報センターについて

- ▶ 中間貯蔵施設の様子をバスでご覧いただく見学会を月1回実施しています。  
9月は、25日(金)を予定しています。見学のお申し込み・お問い合わせは、中間貯蔵工事情報センター(☎0240-25-8377)までお願いします。

### ◇ 輸送について

- 双葉町内中間貯蔵施設の受入・分別施設等への輸送の状況は下記のとおりです。  
・2020年度は、398,004m<sup>3</sup>搬入しています。(2015年からの累計は2,319,647m<sup>3</sup>) ※8月7日現在
- ▶ 9月19日(土)～9月23日(水)は輸送を休止いたします。

### ◇ 保管場及び陳場下交差点の放射線監視

- ▶ 空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。
- ▶ 中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO(中間貯蔵・環境安全事業株式会社)のHPで公表しております。  
(URL) <http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html>



【問い合わせ先】福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課 ☎024-563-1293

## ◆ 県立テクノアカデミー浜 入学生募集 ◆

福島県立テクノアカデミー浜(南相馬市原町区)では、令和3年4月入学生を募集します。

### ● 試験日程(推薦入学試験)

- ▽ 出願期間：令和2年 9月23日(水)～10月2日(金) 最終日正午必着
- ▽ 試験日：令和2年10月 9日(金)
- ▽ 合格発表：令和2年10月15日(木)

### ● 学科定員(推薦入学試験では学科定員の7割程度を募集します)

- ▽ 短期大学校：ロボット・環境エネルギーシステム学科(20名)
- ▽ 能力開発校：機械技術科(15名)、自動車整備科(20名)、建築科(15名)

### ● 試験内容

- ▽ 提出された推薦書及び調査書等に基づく書類選考
- ▽ 面接試験

### ● 対象者

- ▽ 高等学校卒業の方、および卒業見込みの方※  
※中等教育学校＝中高一貫校を含む

### ● その他

推薦の出願要件等、学生募集要項をお読みいただき、ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。見学についてもご相談ください。

### 【問い合わせ・資料請求先】

福島県立テクノアカデミー浜 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-112  
学生募集担当 佐久間まで ☎0244-26-1555



# 厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」



## 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

### 【個人申込型】コミュニケーション能力講座

就職活動のアピールに役立つ講座をオンラインで学んでみませんか？

元気で前向きになれる言葉の魔法『ペップトーク』と、自分の弱みを強みへ変換する技を身につけ、新たな伝え方を発見！新しいコミュニケーション術で就職を勝ち取ろう！

- 日 時 … ① 9月28日(月) 12:00～14:00    9月15日(火) 締切
- ② 10月 6日(火) 15:00～17:00    9月15日(火) 締切



- 参加形式 … オンラインサービス「ZOOM」使用
- 定 員 … 各20名程度

※申込締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、選考結果は電話にてご連絡します  
 ※受講料、テキスト代無料  
 ※雇用保険受給者へ参加証明書を発行します  
 ※企業申込型もあり

### 【求職者向け】行くしかない!! 合同就職面接

【予約優先制・参加無料・履歴書不要】

実は面接会が就職への近道♪ 求人票には載っていない魅力が聞ける！

#### 郡山会場

- 日 時 … 9月18日(金) 【第1部】 10:30～12:00    【第2部】 13:30～15:00
- 会 場 … ビッグパレットふくしま(郡山市南2丁目52番地)
- 定 員 … 各部100名
- 締 切 … 9月10日(木)



#### 広野・檜葉会場

- 日 時 … 10月9日(金) 13:00～15:00
- 会 場 … Jヴィレッジ 全天候型練習場(双葉郡檜葉町山田岡美シ森8)
- 定 員 … 100名
- 締 切 … 10月1日(木)



※予約は下記までお電話ください  
 ※出展企業や参加の詳細はホームページをご覧ください

### 共通事項

※各会場において感染症予防対策を講じて開催します

【問い合わせ先】 ホームページ [働きたいネット](#) で検索

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口(福島市中町4番20号 みんゆうビル202号)

☎ 024-524-2121    FAX 024-524-2125



# 丑 (ウシ) 年生まれの皆さん、広報ふたばに新年の抱負を掲載しませんか

- 掲載号：令和3年1月号
  - 文字数：300字程度
  - 原稿締切：11月30日(月)
- ※顔写真が1枚必要となります。

寄稿してくださる方には、原稿用紙をお送りします。  
詳しくは下記までお問い合わせください。

## 【問い合わせ先】

秘書広報課 ☎0246-84-5202  
✉ hisyo-koho@town.futaba.fukushima.jp

【文芸】

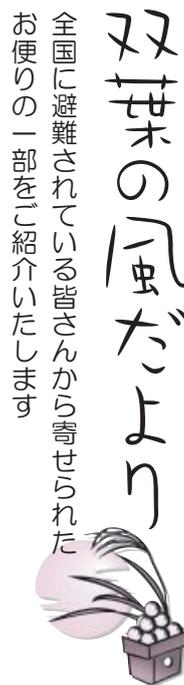
俳句・新米<sup>しんまい</sup>で おはぎ作って 秋彼岸  
・新米<sup>こめ</sup>届く 光る<sup>うま</sup>旨みと 友の顔

川柳・不揃いの 茶碗が似合う 避災者に

里謡・智恵子愛した 安達太良山を  
日ごと眺める 避難の地

短歌・朝散歩 風吹き抜ける 田んぼ道  
農家安堵<sup>あんど</sup>の 稲穂波かな

今泉 禮子(長塚二)



## 全国一斉 司法書士による手続支援のための養育費電話相談会

福島県司法書士会・福島県青年司法書士協議会からのお知らせ

日時：令和2年9月12日(土) 午前10時から午後4時  
専用電話番号：0120-567-301  
(当日のみの専用(臨時)の番号です)  
※相談料は無料です。秘密は厳守します。(予約不要)

【問い合わせ先】 ☎024-907-0622

## ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

## ハロウィンジャンボミニ1千万円

(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円  
9月23日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/23(水)~10/20(火)

公益財団法人福島県市町村振興協会

## 人のうごき7月分 敬称略

### お誕生おめでとうございます

氏名	生年月日	保護者	行政区
堀内 <sup>ほりうち</sup> 海 <sup>かい</sup> 維	7月13日	翔太・セリ	郡山

### お悔み申し上げます

氏名	年齢	死亡日	行政区
志賀 良子	82	7月2日	鴻草
梅田 樹	24	7月13日	下条

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、死亡の方の名前を掲載しています。

なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご連絡ください。

秘書広報課 ☎0246-84-5202

## 避難先を移動された方へ

避難先を移動された方は「避難住民届」を提出してください。

※移動先の届出がないと、町からの広報紙、各種通知などの郵便物が届かなくなりますのでご注意ください。

【問い合わせ先】 戸籍税務課 ☎0246-84-5204

## 広報紙の発送について

「広報ふたば」「ふたばのわ」は、1居所につき1部送付しています。

ご家族が別々の場所に引っ越された場合や、同居するようになった場合など、広報紙の発送に関する事は下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 秘書広報課 ☎0246-84-5202

## 双葉町民の避難状況 (令和2年7月31日現在)

※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示しています。

- ・福島県内に避難されている方 4,026人
- ・福島県外に避難されている方 2,792人

記録として次の世代へ  
ふるさと

# 絆通信

第89号



ずっと、ふるさと。双葉町。



## 双葉町を忘れない

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所の事故により、私たち双葉町民はふるさと双葉町を離れ、今もなお全国に分かれて避難生活を送っています。

先のない不安な生活の中で、町民の皆さんが毎日をどのような思いで過ごし、ふるさと双葉町への思いを抱き続けているのかを、皆さんの声をお聴きしながら「ふるさと絆通信」として連載しています。

そして「ふるさと絆通信」を通して、皆さんの双葉町への思いと心の絆がより一層深まることを期待いたします。



## 「ふるさと絆通信」で

あなたの想いを伝えてみませんか。

ふるさと絆通信では、避難されている皆さんへ想いを伝えていただける方を募集しています。

避難生活での活動や日々の生活の中で感じていること、ふるさと双葉町への想いをこのコーナーでお話ください。双葉町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

株式会社鹿島印刷所（南相馬市）の記者が町民の皆さんの避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。

掲載する文章は、その内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する必要はありません。

【問い合わせ先】 秘書広報課  
☎ 0246-84-5202



ささき よねこ  
佐々木 米子さん

(山田)



●避難先●  
福島県郡山市

「初めて経験すること」の連続から

那覇市内の街中で育ち、二十歳代半ばで結婚し千葉県内での生活を始めました。私が沖繩を離れた頃、まだ日本に返還されたばかりで、交通など多くの社会ルールがアメリカ式のままでした。そのため、生活の基本的なことを覚えることから始めるなど、多くのことが新鮮に感じられました。

32歳で夫の出身地・双葉町へ移りました。が、千葉とも異なる風土に戸惑うこともありました。しかし、皆さんの胸を借りるような気持ちで様々なことを教えていただき、震災までの約30年で、すっかり「双葉の人」になれたと思っています。

「生きがい」を求めて

震災直後の混乱期を経て、表面上の生活再建は進んだものの、心のどこかに穴が開いているような感じのままでした。原発事故前に戻ることができれば良いのですが、時計を巻き戻すことはできません。そうした中、このぶどう園と出会いました。

双葉町では土建業と農業を兼業していたとはいえ、ぶどう栽培は初めての経験です。先輩生産者から指導を受けながら試行錯誤の連続でしたが、梯子を外され何もできない日々から開放され、日々落ち込んでいく気持ちや悪くなっていく体調は、みるみる良くなっていきました。

ぶどう園を始めて、間もなく10年目を迎えますが、私が後期高齢を迎える頃には、引退して、どなたかに引き継いでいただければと思っています。

「故郷の繋がり」「心の復興」に向けて

平成30年9月、故郷ゆかりの演歌歌手・木村友衛さんをゲストに迎え、7周年記念イベントを開催し、数百人の皆さんが来場されました。多くの双葉町民にもお越しいただきましたが、久々の再会を喜び合う方々の姿を目にして、今後も当園が皆さんの心を和ませる場所でありたいと思えました。

新型コロナウイルスの感染拡大や残暑が続いています。こちらは、いわゆる「三密」も避けられ、郊外で景色も良いところです。9月下旬まで、新鮮で様々な品種のぶどうを楽しめますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



電話・FAXでのご用命や発送も承ります

熱海ぶどう園

〒963-1303 郡山市熱海町玉川字青木葉平

電話 024 (984) 3010  
FAX 024 (984) 1072  
携帯 090 (7793) 6527

## 今月のベストスマイル



### 編集後記

今月の表紙は、4月に設立された「上羽鳥地区農地保全管理実行組合」  
 「下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合」のトラクター運転操作講習や草刈りなどの活動の場面です。

相双地区では7月末まで雨の降る日が続きましたが、上羽鳥地区の取材に伺った8月2日には梅雨が明け、久しぶりに青空を望むことができました。夏らしく強い日差しが照り付けましたが、農地には爽やかな風が吹き抜け、トラクターの周りをトンボが飛び交う姿に涼しさを感じました。

下羽鳥・長塚地区の取材に伺った日には、組合の皆さんが昼食時にスイカを食べながら歓談していると、賑やかな声に誘われたキツネが現れ、しばらく皆さんの周りを離れようとしませんでした。ふるさとの農地保全管理に取り組む皆さんの姿は、コミュニティ情報紙ふたばのわでも特集しています。



双葉町役場コミュニティーセンター連絡所を訪れた、丹野幸男さん（郡山）の笑顔です。

## 連絡先

- **いわき事務所**  
 〒974-8212  
 福島県いわき市東田町二丁目19-4  
 ☎ 0246-84-5200  
 FAX 0246-84-5212  
 ✉ futaba@town.futaba.fukushima.jp
- **郡山支所**  
 〒963-8024  
 福島県郡山市朝日一丁目20番2号  
 ☎ 024-973-8090  
 FAX 024-933-5120  
 ✉ fukushima@town.futaba.fukushima.jp
- **埼玉支所**  
 〒347-0105  
 埼玉県加須市騎西36番地1 加須市騎西総合支所2階  
 ☎ 0480-53-7780  
 FAX 0480-53-7266  
 ✉ saitama@town.futaba.fukushima.jp
- **コミュニティーセンター連絡所**（午前9時～午後4時）  
 〒979-1471  
 福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西39-22  
 ☎ 0240-23-0051  
 FAX 0240-23-0052
- **南相馬連絡所**（午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分）  
 〒975-0039  
 福島県南相馬市原町区青葉町2-26-2  
 （浪江町役場南相馬出張所内2階）  
 ☎ 0244-32-1275  
 FAX 0244-32-1277
- **つくば連絡所**（月・火・水 午前9時～午後5時）  
 〒305-0044  
 茨城県つくば市並木3丁目1 551棟  
 ☎/FAX 029-854-7511

- **双葉町公式ホームページ**  
<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/>
- **双葉町公式YouTubeチャンネル**  
<https://www.youtube.com/user/futabakoho>

- **双葉町復興ポータルサイト**  
<https://www.futaba-fukkou.jp/>
- **双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」**  
<https://futabanowa.wordpress.com/>

